市の最新情報はこちらでどうぞ！

月2回の「広報西東京」、市HPのほか、市ではさまざまなメディアを使って最新情報を発信しています。　◆秘書広報課 田（☎460－9804）

❖ケーブルTV「J：COM」地上デジタル放送

ケーブルテレビ「J：COM」の情報チャンネル「J：COMチャンネル」では、「市からのお知らせ」をデータ放送で放送しています。

これは、市がJ：COMの地上デジタル放送のしくみを利用して情報を発信しているものです。

【「市からのお知らせ」を見るには】

J：COMチャンネル（地上デジタル放送11チャンネル）を選局し、リモコンの「d」ボタンを押します。画面右側にある「市からのお知らせ」を選択し、データ放送をご覧ください。

❖FM西東京「西東京市からのお知らせ」

コミュニティFM放送局「FM西東京」（84.2MHz）に市が番組の製作・放送を委託しています。

最新の市報の内容のほか、市職員がインタビューに応じる形で事業などについて紹介するコーナーもあります。

【放送時間】

月～金曜日　⑴午前９時～９時15分　⑵午後８時～８時15分

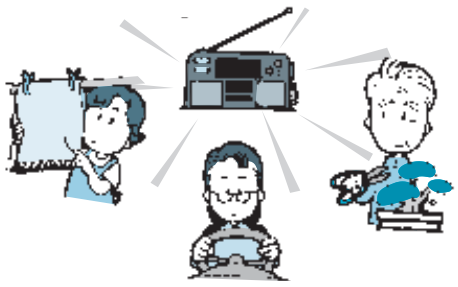
土・日曜日　午前９時～９時15分

▷４月からは、FM西東京HPで過去１か月分の放送を聴くこともできるようになりました。ぜひご利用ください。

FM西東京「西東京市からのお知らせ　ポッドキャスト版」

HP

http://www.voiceblog.jp/shiho842/



ごみの出し方ワンポイント

７月は「ごみ・資源物」の収集量が多い季節です。そんな季節だからこそ、ちょっとしたごみの減量＝エコ生活に挑戦してみませんか。

◆ごみ減量推進課（☎438－4043）

1 「水切りネット」でぎゅっとひと絞り！

夏の特徴は「水分の多い可燃ごみ」です。夏こそ「水切り」が大切です。水切りネットを絞って小袋に入れましょう。「臭いの素＝細菌」を増やさない効果もあります。また、乾燥型の「生ごみ処理機」も有効です。市では、生ごみ処理機の「お試し貸出制度」をはじめます（開始時期は市報、市HPでお知らせします）。

❖手軽にできるダンボールコンポスト講習

夏休み自由研究として親子で一緒に参加できる講習企画です。

時・場７月26日㈪、８月19日㈭午前10時～正午・エコプラザ西東京

2 「落ち葉・せん定枝・草」の堆肥化でごみの減量を！

市報５月15日号でお知らせした「落ち葉・せん定枝・草」の収集量は、６月15日までに約26tになりました。集合住宅の自治会などで行った草刈りやせん定枝（戸建住宅では５袋以上の場合）はご連絡をお願いします。資源化のため、タバコの吸い殻、菓子袋、紙類などのごみは必ず取り除いてください。

3 マイボトル・マイバッグで資源物の減量を！

水分補給が大切なこの時期は、びん、缶、ペットボトルの排出量が多くなります。「マイボトル」で資源物の減量も促進しましょう。あわせてマイバッグでの買い物をお願いします。

4 ４月の家庭ごみ収集量

（単位：t）

区分	平成21年	平成22年	増減比較
可燃ごみ	1,992.20	1,981.45	－10.75
不燃ごみ	308.31	257.91	－50.40
粗大ごみ	22.28	19.13	－3.15
有害ごみ	5.24	4.37	－0.87
資源物	1,119.63	1,178.23	58.60
合計	3,447.66	3,441.09	－6.57

マナーを守って動物を飼いましょう

ふん・尿をさせたまま放置する、リードから放しているなど、動物に関する苦情が多く寄せられています。

ペットは家族の一員であるだけでなく、地域住民の一員でもあります。人と動物が一緒に暮らすために周辺環境へ配慮しましょう。

◆環境保全課（☎438－4042）

【犬を飼っている方へ】

①犬の登録・狂犬病予防注射をしましょう

法律により、生後91日以上の犬は登録が必要です。また、狂犬病の予防注射を年１回受けなければなりません。犬鑑札と狂犬病予防注射済票は必ず犬に着けてください。迷子になったときに連絡がとれます。

②ふん・尿の始末をしましょう

他人の犬のふん・尿を片づけるのは誰でも不快です。ふんは必ず持ち帰りましょう。また、尿をした場所は水で洗い流してください。悪臭の原因にもなります。

③犬をリードでつなぎましょう

飼い主にとってはおとなしい犬でも、犬が苦手・怖いと思う方には非常に怖い存在になります。リードでつなぎ、犬のとっさの行動に備えて短めに持ってください。長すぎると犬を制御しきれないことがあります。また、リードでつなぐことで犬を交通事故などから守ることにもなります。

【猫を飼っている方へ】

①猫は屋内で飼いましょう

屋外で飼うことはふん・尿、マーキングなどで近隣に迷惑をかける場合があるほか、交通事故・感染症・猫同士のケンカなど、猫にとっても危険が多いものです。

②首輪など身元のわかるような表示をしましょう

迷子になったときに連絡がとれます。また、飼い主のいない猫と見分けることもできます。

【飼い主のいない猫へ餌を与えている方へ】

①ふん・尿の始末をしましょう

ふん・尿でお困りの方からの苦情が寄せられています。トイレの設置、清掃をお願いします。

②置き餌はやめましょう

餌は時間を決めて与え、食べ残しは必ず片づけましょう。ねずみやカラスなどが増える原因にもなります。

③不妊去勢手術をしましょう

市では飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用の一部助成制度を実施しています。

④猫を飼ってくれる里親を探しましょう

ひったくり被害にあわないために！

ひったくりは、皆さんのちょっとした心がけで未然に防ぐことができます。日ごろから防犯対策を心がけ、被害にあわないようにしましょう。

【犯人に狙われやすい方】

◇バッグを車道側に持って歩いている方

◇歩きながら携帯電話でメールや通話をして、周囲を警戒していない方

◇自転車カゴにバッグを入れ、ひったくり防止ネット、カバーなどをつけずに走行している方

被害の最も多い時間帯は午後８時～10時で、被害者のほとんどが女性です。

【被害防止のための３つの用心】

◇後方からバイクが接近する音を聞いた場合は、振り向いてバイクを確認する。

◇バッグなどは建物側に携行し、ショルダーバッグは肩からたすき掛けにする。

◇自転車の前カゴには、ひったくり防止ネットをつける。

問田無警察署（☎467－0110）

◆危機管理室 保（☎438－4010）

夏の「水」の事故を防げ！

正しい知識で自分と大切な人の命を助けよう

都内で過去３年間に発生した水の事故の多くは河川で発生しています。

❖水の事故発生件数（都内）

	河川	海	プール	その他	合計
21年	10	0	9	1	20
20年	14	2	1	11	28
19年	16	2	3	2	23

水の事故は非常に危険です。なんと７割の方が死亡や重篤になっています。

★自分の身を守るためには？

①飲酒後や体調不良の時は、遊泳を行わない。

②河川や海では、気象状況に注意を払い、天候の変化に応じ遊泳などを中止する。

★人の命を守るためには？

①近くの方に大声で助けを求めるとともに、119番通報と応急救護（AED など）を行う。

②西東京消防署で毎月19日に行われている、救命講習を受講する！

詳細は、西東京消防署までご連絡ください。

問西東京消防署（☎421－0119）

◆危機管理室 保（☎438－4010）

住宅火災から死者をなくそう

「つけましたか、住宅用火災警報器」

住宅用火災警報器の義務設置から３か月が経過しました。

住宅用火災警報器は火災を早く発見し、逃げ遅れる方を大幅に減らすことができます。

【住宅火災の死者発生別原因】

第１位　タバコの不始末による出火

第２位　ストーブの不適切使用による出火

第３位　こんろからの出火

【住宅火災による死亡原因】

第１位　逃げ遅れ

第２位　着衣着火

第３位　延焼している住宅へ戻った

問西東京消防署（☎421－0119）

◆危機管理室 保（☎438－4010）

住宅用火災警報器

凡例　時日時　場場所　内内容　対対象　定定員　講講師　¥料金　持持ち物　締締切　申申し込み　問問い合わせ　HPホームページ　FAXファックス　✉メール　田田無庁舎　保保谷庁舎